

S.C.WORKS 今週のスタディ！

【ヘッドライン】

- 1) 「ファミマ、カラオケと一体型コンビニ 新形態店舗展開」
- 2) 「英ウェイトローズ、会員にコーヒー1杯無料」
- 3) 「“オフィスおかん” でびち社食、設置した冷蔵庫に惣菜など約30種提供」
- 4) 「たったスプーン半分。“シナモン”の嬉しい美容効果」

1) 「ファミマ、カラオケと一体型コンビニ 新形態店舗展開」

ファミリーマートは17日、カラオケ大手の第一興商と共同で、コンビニとカラオケが一体化した新しい形態の店舗を東京都大田区でオープンした。コンビニで買った唐揚げなどのファストフードや、お酒、ジュースなどを持ち込めるため、安くカラオケを楽しむことができる。コンビニ大手の出店競争が激化している中で、新形態の活用で、駅前などの一等地での出店を狙う。

新店舗の面積は約637平方メートルで、コンビニ部分は約100平方メートル。通常店舗よりも2割程度小さいが、ATMなどのコンビニの主要な機能はある。第一興商がファミマの加盟店となって運営するため、コンビニとカラオケの責任者などを兼務でき、従業員数を削減できる。

今後、第一興商との提携で、カラオケ一体型コンビニを、今後3年間で全国に30店出す計画。今夏には千葉県松戸市に2号店を出店する予定だ。

ファミマは、異なった業種との「一体型コンビニ」の拡大を進めている。これまでにはドラッグストア・調剤薬局、スーパー、鉄道売店などがある。

カラオケで食事をとると、値段とクオリティが不安と言う人も少なく無いのではないだろうか。コンビニの商品を持ち込み可能となると「いつもの」味と値段になるので気軽にあれもこれもと商品に手が伸びそうだ。一体型コンビニをこれからも拡大することなので、次は何とコラボレーションするのかとても楽しみだ。

2) 「英ウェイトローズ、会員にコーヒー1杯無料」

英高級スーパー、ウェイトローズはロイヤルティーカード会員向けサービスとして、店内の専用カウンターで1日1杯に限りコーヒーなどを無料提供している。今では1週間に100万杯以上を提供し、マクドナルドに次ぐ英国2位の「コーヒーショップ」となっている。

無料でも侮れない。種類は豊富だ。コーヒーは「アメリカーノ」「カプチーノ」「ラテ」「モカ」「エスプレッソ」の5種類から選べ、カフェインなしにもできる。紅茶も提供する。入会資格は特になく、無料でカード会員になれる。ポイント機能がない代わりに、その場で商品の割引や無料カフェなどのサービスを受けられる。

テスコなどの英大手スーパーはポイントカードで顧客を囲い込んでいる。一方、ウェイトローズのマーク・プライス社長は何ヵ月もかけてポイントを集めることを「無意味」とする。同社は英スーパー市場で5%程度のシェアを持ち、大型店が主体の大手の顧客を奪って急成長している。

ただ無料カフェだけを目当てに店に来る人もいるようで、「テスコのレジ袋を抱えた客がコーヒーを飲んでいる」といったフェイスブックへの書き込みもある。ウェイトローズの店の近くにあるコーヒー店からも「顧客を奪われている」と苦情が出るほどだ。

無料コーヒーは政争の材料にもなっている。キャメロン首相は「無料コーヒーを飲んだことはないが、どうして不満が出るのか」と意に介さないが、最大野党の労働党は「個人商店の経営を圧迫している」と批判している。成長企業ならではの強気のサービスは当面、論議を呼びそうだ。

日本のコーヒー戦争とは違った「販促ツール」としてのコーヒー提供。それが顧客囲い込みの域を飛び越えて周り（政治問題にまで！）に様々な影響を及ぼしているというのが興味深い。無料目当ての人が多かろうがやり続けるウェイトローズの姿勢もすごいが、周りはそれに不満を言うのではなく打つ手を考えた方が懸命のように思う。そういうところにこそ、面白いアイデアが生まれやすいのではないかな。

3) 「“オフィスおかん”でぷち社食、設置した冷蔵庫に惣菜など約30種提供」

お惣菜の定期仕送りサービス「おかん」を運営する株式会社おかんは3月26日から、初期費用0円で、いつでもどこでも社食に早変わりする“ぷち社食サービス”「オフィスおかん」の正式提供を開始した。提供エリアは東京都渋谷地区限定で、来年以降、随時拡大していく計画だ。

「オフィスおかん」は、安心・健康かつ美味しく、食べたい時にいつでも食べられることを特長としたお惣菜の定期仕送りサービス「おかん」の法人向けサービス。小規模企業や社食のない企業にも導入可能な“ぷち社食サービス”だ。

導入企業のオフィス内に設置した冷蔵庫・専用ボックスに、約1ヵ月保存できるお惣菜のほか、ご飯・スープなど合わせて約30種を提供。メニューの種類は随時変更される。

従業員は設置された代金箱に100円-200円（2014年3月時点）を入金することで、24時間いつでもどこでも食事をとることが可能だ。「鯖の味噌煮」「里芋の煮ころがし」「肉じゃが」などの和惣菜を中心に、ご飯類、スープ類、スイーツ類などを提供する予定で、1-3分の電子レンジ加熱で、オフィスにしながら健康を気遣った食事が堪能できる。

昨年11月25日より募集を開始したクローズドβ版では、募集枠に10倍の企業が応募。同社には正式版のリリースを待ち望む声が寄せられていたという。

オフィス街であれば、コンビニを探すことに苦労はしないと思うし、近頃は出前も充実してきている。しかし、身体のことを考えるとそうしたところの食べ物を毎日食べるというのは避けたい。そんな思いをしているビジネスマンはきっと多いだろう。席を立ち、息抜きに置き菓子を買うのと同じように手軽に健康的な食事ができるとなれば、社員にとってはありがたいだろうし、社内全体の健康維持にもつながるのではないだろうか。

4) 「たったスプーン半分。“シナモン”の嬉しい美容効果」

コーヒー、紅茶、スイーツなどによく使用されるシナモン。ふわっと香る独特な香りは仕事や家事の合間のリラックスにピッタリ。

逆に香りが苦手・・・という人もいるかもしれないが、シナモンは1日にたったスプーン半分で、踊らうべき美容効果をもたらしてくれる。

1. 顔全体のたるみ防止

シナモンには”アンジオポエチン”という分子と同じ働きをする効果があり、加齢や活性酸素で傷ついた毛細血管の修復を行ってくれる。

2. 目の下のクマやしみ

目元のたるみが原因でできる“黒グマ”の予防や改善につながる。またシナモンには血行促進作用があり、血行不良が原因でできる“青グマ”の解消にも効果的。

3. 薄毛、抜け毛予防

シナモンの毛細血管強化の働きと血行促進効果で、薄毛や抜け毛の予防にもなり、頭皮の健康維持や美しい髪の発毛促進につながる。

4. 冷え性改善

“冷えは万病の元”と言われているように体温が下がると免疫力も下がり、病気になりやすくなる。血行促進効果で冷え性の改善、新陳代謝アップで美しい肌につながる。

5. ダイエット効果

結構を促進し、代謝を高めてくれることで太りにくい体質づくりに。

中性脂肪やコレステロールを低下させる働きも期待できる。また、シナモンの香りは交感神経を刺激し、空腹感を紛らわす効果も。

その他、シナモンには血糖値を正常化させる働きも期待できることから、糖尿病もの予防改善にもつながる嬉しい効果も。

1日たったスプーン半分。身近にある食材でこれだけの効果が期待できるシナモンに驚いた。特に気になったのは、糖尿病の予防改善。国内では成人の約3割が予備軍とされているこの病をスプーンの半分を摂取することにより、改善できるという。その他にも女性に嬉しいダイエット効果や、男性にとっては薄毛、抜け毛の改善にも。手軽にできるシナモン美容を自分自信にも取り入れてみようと思った。